

第3回安平町新しい学校を考える会議事録

○日時：令和元年7月30日18時30分～20時30分

○場所：町民センター 中集会室

○出席者：参加者名19名 教育委員会7名

○内容

1. 教育委員会事務局より挨拶(教育委員会 次長)

初めて参加される方も、これまでの中学校再建に意見してきていただいた方も、一緒に議論してより良い学校を目指して話し合いを進めていただきたいと思います。基本計画の作成も進んでいるので、検討案に意見をもらい、アイデアや要望を基本計画に反映し、設計者に伝えていけるようにしていきたいと思います。

2. 検討部会等の検討状況と前回の振り返り(総合教育専門員 井内)

第2回の検討部会では、主に施設計画の目標、室・面積構成、配置・平面計画、避難拠点の考え方などについて議論を行いました。その他にも信号機の移設やテニスコートの整備についてなど様々な意見をいただきました。(資料1)

第2回教職員検討会では、主に教科センター方式について、配置・平面計画、施設計画の目標、ICT・IoT環境の考え方について教育の視点で見てもらい議論を行いました。(資料2)

第2回新しい学校を考える会は、模型を使って学校施設の配置や各室の要望について意見を出し合い、グループでまとめ、各グループに発表をしてもらいました。地域利用がしやすい配置が良い、バスターミナルを計画して安全で便利なアプローチがよい、施設を3階建てにしてコンパクトにすることでグラウンドを広く確保したいなど多くの意見をいただきました。(資料3)

各会の意見は資料にまとめているので、一読いただきたいと思います。

3. ワークショップ

①進め方と資料の説明

総合教育専門員井内、教育環境研究所の野島様より会議資料「資料4～資料6」までの説明をしていただきました。

②新しい学校の配置・平面計画について

・目標

学校の配置・平面計画に関する4つの案について、もしくは共通する内容について議論し、アイデアを出し合い、課題を共有することを目指す。

・進め方

参加者を4グループに分け議論を重ね、付箋やワークシートを用いて意見をまとめた。話し合いの結果をグループごとに発表し、アイデアや課題について共有。

グループ1

A案に対して

- ・階段がなくバリアフリーである。
- ・災害時校庭へ避難しやすそう。
- ・いろいろな活動がみえやすそうが良いが、学習に集中できなくなるのではないか。
- ・防音に配慮してほしい。

B案に対して

- ・学校の顔を図書館にしたい。
- ・アリーナと図書館が逆の配置がよい。
- ・テニスコートが道路側で、活動が見やすそう。

C案に対して

- ・図書館とアリーナの2つが学校の顔になっていてよい。
- ・地域ゾーンと学校ゾーンが明確に分かれていてよい。

D案に対して

- ・重厚すぎる、狭い敷地ではないので、3階じゃなくてもよいのではないか。
- ・コンパクトで敷地に余裕ができるのはよい。

共通意見

- ・体育館にテニスコート用のポールが建てられるようにしてほしい。
- ・自販機などを置き、地域の人が多目的に使える場があるとよい。
- ・小中学生が共同で使う部屋に対して運営の配慮が必要。
- ・特別支援での学習や進度別学習の活動がしやすい設計にしてほしい。
- ・景色を生かした計画をしてほしい。
- ・部活や地域の人がランニング・ウォーキングできる外構計画にしてほしい。

グループ2

A案に対して

- ・異学年や地域の人などの活動や顔が見やすい。
- ・移動や活動などが見えると授業に集中できなそう。

D案に対して

- ・3階建てでコンパクトな平面ならば、テニスコートの移動や小川側に配置を移動させて、グラウンドをもっと有効利用できるのではないか。
- ・休み時間に校庭で遊んだり、体育をしたりした後に3階に戻るのは疲れる。

共通意見

- ・地域利用のしやすい立ち寄れる場所がほしい。
- ・部室がほしい。
- ・静かに勉強に集中できる個室がほしい。
- ・ハンモックなどでリラックス、落ち着ける場所がほしい。
- ・屋上に芝を敷いて、テニスやフットサルができるコートがあるとよい。
- ・2・3階はバリアフリー面でエレベーターが必要。
- ・避難物資の運搬動線を確保してほしい。

- ・バスターミナルがほしい。

グループ 3

A 案に対して

- ・平屋の横長で移動が大変そう。
- ・特別教室が小学生ゾーンの向かいにあるので、中学生がその前を頻繁に通るようになり、落ち着かなそう。

B 案に対して

- ・大アリーナと中アリーナが近接していたほうが更衣室やトイレ、部室などの機能も近くなるのではないか。

D 案に対して

- ・バリアフリーに配慮してほしい。
- ・吹抜に高さがあって開放的になりそう。
- ・交流ホールの大階段が発表、イベントで利用しやすそう。

共通意見

- ・現状は路駐で危ないので、バスロータリーがよい。
- ・避難所物資の運搬動線を確保してほしい。
- ・グラウンドの水はけが悪いので、水はけが良くなる排水計画にしてほしい。
- ・図書館は借りるだけでなく、閲覧やリラックできるスペースがほしい。
- ・特別支援は1階としたほうがよい。
- ・吹抜は天窗にして明るくするなど、採光が十分にとれるようにしてほしい。
- ・児童生徒のために学習環境の ICT を整えるのはもちろん、教職員が情報共有しやすく、働きやすい ICT 環境が整うとよい。

グループ 4

A 案に対して

- ・2階3階の場合は、学年が上がると上層になり、景色が変わるなどの成長を感じられるが、平屋では難しいのではないか。
- ・低学年が奥にあるのは、職員室や校庭が遠い。避難経路としても良くないのではないか。
- ・地域利用ゾーンが北側にまとまっているので、利用しやすそう。

B 案に対して

- ・吹抜が開放的だが、安全を確保してほしい。
- ・特別支援は1階にしたほうがよいのではないか。

C 案に対して

- ・1階に公共スペースが多く、公民館みたい。
- ・テニスコートが道路側で活動が見られる。ボールが道路に飛んでいかないようにしてほしい。
- ・音楽室と普通教室は音で集中できなくなるので、離れた配置がよい。

D 案に対して

- ・テニスコートが遠い。テニス部だけ遠いのは、活動が見えないので良くないのではないか。
- ・保健室と相談室が交流広場に面しているのは行きづらい

共通意見

- ・中学校はホームルームや自分専用の机があったほうが良い。休み時間など、静かに1人で座ってられる自分の場所がほしい子もいるかもしれない。
- ・一人でいられる場所、個別学習スペースがほしい。
- ・職員室はグラウンドと駐車場に面しているほうが防犯上よいのではないか。
- ・リラックスできるスペースがあるとよい。

③ 質問・総評

計画アドバイザー：色々な意見を出してくださりありがとうございます。4つのうちのどの案が良いということではなく、今日出てきた課題や良い部分をこれから実際に設計する際に配慮して考えていくべきだと思います。そしてみなさんの思いを少しでも形にしていきたいと思います。前回から今回にかけて、今世の中に無い物を地球上に生み出す仕事として建築の醍醐味を味わっていただけただけではないでしょうか。また、こういった学校づくりのワークショップは全国で今まで何回も開催してきましたが、大人も子どもも一緒になってみんなで考えるのは安平町が初めてです。これからも良い議論がなされる会であることを願います。

4、次回の日程について(総合教育専門員 井内)

今後のスケジュールですが、検討部会、学校を考える会、教職員検討会の意見を参考に基本計画の案を作成いたします。そしてその案を公表して全ての町民に意見を伺う、パブリックコメントが8月5日より開始されます。その後は基本設計に進みます。この考える会は、基本設計についても意見をいただきたいと思います。そのため、引き続き関わっていただきたいと思います。まだ設計業者の選定が終わっていないために、日程が出せません。決まりましたら、常任委員の方には案内をお出し致します。それ以外の方に関しては広報やHPでお知らせいたしますので、参加していただくと幸いです。本日はありがとうございました。